

議会だより



あやがわ



議員16名 議場にて (6月19日)

臨時会	2P
委員会構成	3P
定例会のあらまし	4P
(綾上第4分団の消防ポンプ自動車購入など)	
4委員会報告(綾南中学校改築工事など)	5~7P
一般質問に福祉対策などで6人が質問	8~11P
悠紀・主基斎田お田植えまつり	12P

2014

NO. **33**

平成26年7月22日

議長に鈴木義明氏 副議長に田辺健次氏



臨時会（5月1日）

平成26年第2回臨時会を5月1日に開会した。

議長・副議長の選出と各常任委員会の構成を決めたほか、監査委員の選任に同意した。また、教育委員の任命を同意した。審議関係では、議案4件報告1件を、原案どおり可決した。

主な内容は、平成26年度地方税法の改正による専決処分事項の報告で、町税条例の改正では、法人住民税の税率の見直し、軽自動車税の税額の見直しなど。町国民健康保険支援助金分の課税限度額を14万円から16万円に、介護分の課税限度額を12万円から14万円に引き上げるなどの改正を行った。

就任挨拶

議長 鈴木 義明



議員の皆様のご指導、ご鞭撻をいただき、執行部と共に綾川町の発展と、豊かなまちづくりに全力投球でがんばる所存です。

暑さ厳しき折、町民の皆様方には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度、議員改選後の議長選挙において、不肖私のご支持を得て、議長職をお受けすることとなりました。私にとりまして誠に光栄でありますと共に、その責任の重さを痛感する次第です。

さて、本町の第2次5ヵ年計画の中で主要事業であります、綾南中学校校舎改築の第1期工事も8月には完了し、第2期工事にかかることになっており、生徒の皆さんが良い環境で勉学に励まれることと期待しているところであります。また、本町におきましても、少子高齢化時代を迎えるの老人福祉対策や、福祉の充実など多くの課題が山積しています。そして、皆様もご存知のように、今、日本全体が人口減少という深刻な問題に直面しています。本町においても同様に定任人口確保への対策が急務です。これらの諸問題についても、町民の皆様と共に考え、「いきいきと、笑顔あふれる定任の町」となるよう議員全員が努力する所存です。何卒、町民皆様のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。



副議長 田辺 健次

この度、議員改選後の議会構成にあたり、副議長という要職に選任いただき、その責務の重大さを痛感しております。

平成25年度より工事中であります、綾南中学校改築工事の無事完成をめざし、さらに当面する諸課題として、確率の高まっている南海地震による老朽化した溜め池の防災対策、綾川河川の早急な改修工事、高齢化による農業振興などに取り組んでまいります。町民の生命と財産を守る政策を基本に、安心安全なまちづくりに全力で取り組んでまいります。町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。

新しい委員会の メンバーです



委員
宮本 勝利



委員
安藤 利光



委員
石井 和義



委員
鈴木 義明



副委員長
井上 博道



委員長
福家利智子

総務常任委員会



委員
野中 邦夫



委員
碓石 眞己



委員
河野 雅廣



副委員長
岡田 芳正



委員長
福家 功

建設経済常任委員会



委員
田辺 健次



委員
川崎 泰史



委員
大野 直樹



副委員長
三好 重徳



委員長
横井 薫

厚生常任委員会

土地開発公社理事

- 鈴木 義明
- 岡田 芳正
- 川崎 泰史
- 福家 功
- 石井 和義

- 委員長 安藤 利光
- 副委員長 大野 直樹
- 委員 三好 重徳
- 委員 岡田 芳正
- 委員 井上 博道
- 委員 福家 功

議会広報編集
特別委員会

- 委員長 川崎 泰史
- 副委員長 宮本 勝利
- 委員 議長を除く他
13名(全員)

学校等再編整備
調査特別委員会

- 委員長 石井 和義
- 副委員長 川崎 泰史
- 委員 福家 功
- 委員 福家利智子
- 委員 横井 薫
- 委員 河野 雅廣

議会運営委員会



宮本 敦史氏(41歳)
綾川町陶2734番地3
新任



杉村 和則氏(78歳)
綾川町滝宮553番地6
再任

教育委員の任命同意
委員の任期(平成26年
5月11日)満了に伴い推
薦に同意した。
任期 平成26年5月12日
平成30年5月11日

- 佐藤 裕子
- 岩岡 幸子
- 野中 邦夫
- (議会推薦)碓石 眞己

農業委員

- (議会選出) 河野 雅廣

監査委員

監査委員(識見)の選任同意

委員の任期(平成26年5月10日)満了に伴い推薦に同意した。

任期 平成26年5月11日
平成30年5月10日



新任

渡辺 忠孝氏(80歳)
綾川町畑田1500番地



6月定例会

綾上第4分団の 消防ポンプ自動車購入

6月定例会は6月16日に開会し、会期を19日までの4日間と決定した後、町長より「物品売買契約の締結について」など5

議案と、綾川町土地開発公社決算、(株)綾南プラザ決算など報告6件の提案理由の説明後、議案をそれぞれの関係常任委員会等に付託した。

一般質問には6議員が登壇し、17日・18日には各常任委員会を開催し、付託された議案を審議した。

19日に本会議を再開、各常任委員会等の委員長報告及び所管事務調査通知書の追加報告案件を提出し、採決の結果、原案どおり可決し閉会した。

今議会の傍聴者は延べ5名であった。

物品売買契約の締結

●平成26年度綾川町消防団綾上第4分団消防ポンプ自動車購入事業

契約金額 2133万円
(消費税込み)

契約者 (株)福島商会
代表取締役 福島昭子

履行期間 平成26年6月19日
平成26年12月15日

●平成26年度綾川町立綾南中学校管理備品整備事業

契約金額 802万4400円
(消費税込み)

契約者 (株)成豊堂
代表取締役 稲井邦啓

履行期間 平成26年6月19日
平成26年8月29日

●平成26年度綾川町立綾南中学校生徒用机椅子整備事業

契約金額 1359万7200円
(消費税込み)

契約者 (有)川文商店
代表取締役 川村 毅

履行期間 平成26年6月19日
平成26年8月29日

●平成26年度綾川町立綾南中学校ICT機器整備事業

契約金額 75万6000円
(消費税込み)

契約者 (株)香川電業
代表取締役 辰巳正兼

履行期間 平成26年6月19日
平成26年8月20日



新しく綾上第4分団に導入される消防ポンプ自動車

総務委員会 6/17

綾川町消防団綾上第4分団消防ポンプ自動車購入事業

問 前回の購入からどのくらい経過しているのか。
答 平成8年3月登録で、18年2カ月経過している。

問 入札執行における業者の辞退理由は。
答 業者選定は、過去の指名、落札実績等を踏まえ、町審査委員会で厳正に協議している。

辞退理由については、自己都合によるもので、明確な内容は確認していない。

継続費繰越計算書

●滝宮地区都市再生整備計画事業、町道萱原本線整備工事では、平成25年度継続費予算額2億3300万円の内、支出済額2億2764万5250円で残額535万4750円を繰越す。

●綾南中学校改築工事では、平成24年度から平成27年度までの継続事業であり、継続費総額27億730万円の内、平成25年度継続費予算額6億1

800万円の内、2億9376万5169円を平成26年度以降に繰越す。

繰越明許費繰越計算書

●消防費の非常用発電設置事業では、全体事業費6920万円、繰越額6800万円を繰越すものである。平成25年度は実施設計、平成26年度では工事を実施し、綾南4地区の公民館に太陽光発電と蓄電池を設置する。



改築工事中の綾南中学校

町営バス路線の再編

町営バスは、より効率的で効果的な利用しやすいバスとして再編していきたい。

問 今回のバス路線再編は、交通弱者の切り捨てにはならないのか。

答 バス路線とデマンドタクシーの併用により、周辺部の町民が不便を感じないように配慮したい。

問 バス利用者にとって負担が大きくなる場合、配慮すべきではないか。

答 バス運行事業の継続が重要であり、その中で利用者負担の軽減策も検討したい。

問 再編内容、実証実験運行結果の検討に住民の意見、ニーズを取り入れる仕組みはあるか。

答 今回の再編を審議している地域公共交通会議には、町婦人会、老人会、身障協会、自治会連合会等も参加しており、細かい声もある程度反映されている。

当初は即対応型のデマンドであったが、現在は利用者が待たされることもある。時間が決まった路線型バスに戻してほしいとの声も聞くが、どのように考えるのか。

問 当初は即対応型のデマンドであったが、現在は利用者が待たされることもある。時間が決まった路線型バスに戻してほしいとの声も聞くが、どのように考えるのか。

答 そういった声も反映しながら、より良い、持続可能な公共交通として再編したい。また、今回の再編は最終的なものではない。再編後の利用状況等を引き続き検証し、必要な改編を適宜加えたい。

教育委員会評価

問 評価委員の構成及び評価委員の研修の実施は。

答 元学校長、学識経験者、保護者等の地元代表者で構成している。研修は行っていないが、年3回程度の情報交換を行っている。

綾南中学校改築工事に伴う既存学校備品の取り扱い

既存備品で再利用できるものは新校舎、他の学校、保育所等の公共施設

に移管する。生徒用机、椅子、ランチルームで使用していたテーブルは町民への有償払い下げ準備を進めている。

高松空港運用時間の延長

問 高松空港の運用時間延長については、十分な説明が行われていないのではないかと。飛行ルートについても開港当時から変更されているようである。町として、県とどのような協議を行ったのか。

答 運用時間は、平成23年に県から開港時間延長の申し入れがあった。諸般の事情で実施が遅れ、平成26年からの実施となった。

運用時間延長は関係市町の理解を得ることが前提であるが、同意は必要としない。しかし、町としては県に対し「運用時間帯・飛行ルートの遵守、低騒音化等の騒音・環境対策の徹底」を申し入れており、今後も引き続き要望する。

厚生委員会 6/17

繰越明許費繰越計算書

子ども・子育て支援新制度対応システム構築等事業では、繰越額が1000万円。財源は特定財源の国庫支出金であり、子ども・子育て新制度に対応する管理システムを構築する。

問 システムをどのように整備していくのか。

答 児童の入所手続事務、台帳整理、保育料収納業務を処理するシステムを構築する。

新型インフルエンザ等対策行動計画

新型インフルエンザ等の発生に対する基本的な方針及び町が実施する措置等を示す町行動計画が立てられている。

問 新型インフルエンザに対する想定訓練は予定されているのか。

答 町独自の訓練計画はないが、県等の関係機関と連携していきたい。



将来、改築の検討が必要になってくる滝宮保育所

滝宮保育所

問 滝宮保育所について、改築・新築の考えはあるのか。

答 いろいろな所が傷んでいるのは事実であり、その都度、修繕対応している。将来は新築等の検討が必要になってくる。

保育所の統合

問 旧綾上地区保育所等の統合について、「山田」「羽床上」の2か所の保育所を残してはどうか。

答 学校等再編整備調査

費の下支えを図るため、臨時的に行われる。支給要件に該当すると思われる方に申請書を送付して、提出をお願いしている。

子育て支援

問 発達障害がある子の早期発見と就学前検診は。

答 今年度は、発達障害の支援コーディネーターに依頼し、各保育所の巡回相談等を行っている。5歳児検診については、慎重に検討していきたい。

「救急緊急情報キット」の配布

特別委員会の答申を基本とし、「子ども・子育て支援新制度」が実施されるので、入所児童の状況を踏まえて検討していきたい。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

平成26年4月からの消費税引き上げに際し、消

見込みであるが、町はどのように対応するのか。

答 要支援1・2の人の向けのサービスの内、訪問介護・通所介護が町に移行される見込みである。現在進めている第6期介護保険計画において検討していく。

段ボールコンポスト

問 段ボール箱を利用して生ごみ処理をする容器の講習予定はあるのか。

答 段ボールコンポストの講習会は、広報誌7月号に掲載し、7月27日(日)に綾南農村環境改善センターで、定員50名で実施する。



段ボールコンポスト

綾川町国民健康保険人間ドック事業補助要綱の一部改正

検査機関に香川県予防医学協会が追加された。また、受診者負担金、及び、検診費用についての事項が追加された。施行は平成26年4月1日である。

問 受診者の決定方法を抽選にできないか。

答 受診者の決定については、従来どおり先着順としている。

国民健康保険事業の運営主体の広域化

問 国保広域化の検討については、各市町と連携を取りながら進める必要があるのではないかと。

答 県主導による国保広域化ワーキンググループにおいて、既に検討が始まっている。

建設経済委員会 6/18

綾川町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正

4月の人事異動に伴い、水道布設工事監督者の資格を満たす者が異動となり、資格基準を満たすため、現状の職員に合わせた基準に一部改正をする。

問 今後同様に異動があった場合に見直しをするのか。

答 資格要件、経験年数を含めて事前に協議し、適切な職員を配置する。



水道工事の検査風景

線越明許費線越計算書

問 線越明許費の各事業の完了時期は。

答 橋梁補修、急傾斜地崩壊防止対策は平成26年5月末に竣工、橋梁整備は平成26年6月末、道路附属物等点検、町道整備は平成26年9月末、都市計画マスタープラン策定は、平成27年3月末の予定である。

綾南中学校関係の道路整備状況については。

問 綾南中学校関係の道路整備状況については。

答 町道大橋向原上線及び町道中学校線は、地元関係者及び関係機関と協議中である。

綾南プナザ決算・事業計画予算報告

問 土地の賃借料が経営を圧迫しているのではないかと。

答 賃借料については検

討し、未買収の土地については、粘り強く交渉していく。

(有)綾歌南部農業振興公社 決算及び事業計画・予算報告

問 農地の管理が大変と思われるが、モアの導入予定はあるか。

答 アタッチメントは装備しており、対応できない農地はお断りしている。

畑作物の直接払交付金

問 国の畑作物の直接払い交付金の本年度からの変更点は。

答 麦等に対する交付金が認定農業者等に限定されることとなり、県へ支援対策等の要望を行う。

基盤整備事業

問 羽床下地区基盤整備の進捗状況は。

答 水利関係者との協議をし、夏頃を目途に地元説明会を行い、担い手の育成も含めた事業説明を行う予定である。

学校等再編整備調査特別委員会 6/18

綾南中学校改築工事

平成26年5月末での進捗率は、
 建築本体工事26・0%、
 電気設備工事9・3%、
 機械設備工事14・0%
 である。

周辺道路対策では、ラニンングコースとして農道の舗装工事を実施した。周辺道路整備においては、地元・地権者及び県と協議交渉中である。

少子化が進む中、今後、綾川町としての学校運営の方向性は。

問 現状の学校施設において学校運営ができ、地域の活性化や若い人が子育てのしやすい町づくりを目指し、少人数での学級定数を認めていただくべく、県及び国へ要望していきたい。

南棟の竣工に伴う、避難経路の確認等、安全対策に配慮を。

問 南棟の竣工に伴う、避難経路の確認等、安全対策に配慮を。

答 消防署との確認も行

い、対応していく。

新しい施設の活用は

問 学校施設の一部を地元開放ができないか。

答 整備目的、補助金等の兼ね合いや防犯対策においても難しい。

新学期の支援学級における、生徒の対応に配慮を。

問 新学期の支援学級における、生徒の対応に配慮を。

答 新制度の移行に当たり、子ども子育て会議や議会とも協議し、保護者に対する周知も行う。

問 子ども・子育て新制度については、どのように進めるのか。

答 新制度の移行に当たり、子ども子育て会議や議会とも協議し、保護者に対する周知も行う。



綾南中学校の周辺道路整備対策として農道舗装が完了



安藤 利光 議員

Q 子どもの医療費の窓口無料化を

A 他市町の状況を見て

慎重に検討

問 現在、小学校就学から中学校卒業までの医療費に ついては、一旦医療機関の窓口で支払し、その後口座振込みされるようになって いる。そのため申請用紙を 持って、再度病院へ行かな

町長 現物給付方式を取り

入れた場合、利用者は便利 になるが、単独事業実施に よる療養給付費等負担金の 減額調整が行われ、国庫金 の削減が懸念される。町は 他市町の状況を見て慎重に 検討したい。



子ども達の健やかな成長を願って

Q 国保税の引き 下げを検討し ている

A 医療費が増え ている

国保運営協議 会でも慎重審 議を

問 国保加入者の所得 は年々低下する一方で、 国保税の負担は上昇を 続けている。国保加入 世帯は年金生活者など の無職者が多く、所得

も落ち込んでいる。基金の 一部を活用して、一世帯当 たり1万円の引き下げを 検討しては。

町長 医療費が毎年2%か ら6%増加している。今後 増え続ける場合、保険税率 の改正も視野に入れ、国保 運営協議会でも慎重に審議 をしなければならない。



福祉団体での介護

は困難な状況である。特徴

問 介護ニーズが増 大する中、町や地域 におけるサービスを 担う比重がますます 大きくなっている。

町長 国の介護保険制度の 見直しの中で、介護人材確 保対策の検討が必要とされ ている。幅広い方面から人 材を確保するための方策を



福家利智子 議員

Q 介護職員の確保は

A 今後の検討課題とする

分な連携のもと、人材確保、 研修制度の充実、労働環境 について対策をどう考えて いるのか。

的なものとして、離職率が 高いことや他の職業と比較 して賃金が低いこと、さら に労働環境の劣悪さがあげ られ精神的にも肉体的にも 大きな負担を強いられてい

講じる必要が高まっており、 国において介護福祉士の資 格取得方法の見直しを含め、 検討を行うこととなってい

町も、現在策定中の第6 次介護保健事業計画に反映 されるよう、今後の検討課 題とする。



母の愛情



岡田 芳正 議員

問 深刻化する人口減少問題は綾川町も避けては通れない大きな課題と考えられる。将来人口の推計では、若い女性が将来半減との試算も報告されており、若い世代が住みたくなくなる魅力的な

人づくり町づくりが近々の課題と思われる。歯止めのかからない少子高齢化の進む現状をどのように手当てし、誰でもが住みたくなる綾川町づくりに反映させていく施策、定住人口の確保、段階的なビジョンはあるのか。

町長 日本創成会議が公表した本町の平成52年における総人口予想は1万6172人となり、20歳から39歳の女性の人口は1152人で52%の減少と推計されている。町としては、「いきいきと笑顔あふれる 定住の

まち」を将来像として実施しており、特にお母さんが子育てしやすい環境づくりに、力を注いでいるところである。今後、「都市計画マスタープラン」において、「住みたいまち」の実現に向けて努力して参る。

問 通学・通勤経路で夜間、かなり暗い所がある。交通事故、怪我、犯罪の一因である。琴電羽床駅から羽床小学校までの街路灯数は一桁で、懐中電灯が無いと危険で歩けない。柔軟かつ積

置は町費補助対象にならない。住民の命と暮らしを守るため、町費補助基準を明確にして危険箇所を無くすべき。
町長 平成23年度から平成25年度までの3年間で防犯

灯180基を設置したが、夜間、暗くて見通しの悪い所もある。今後も高松西警察署等と協議をしながら防犯灯・道路照明灯を設置し、安心・安全なまちづくりに取り組むたい。

安心・安全な町づくりに今後も一層努力する。

農道との交差点所へのカーブミラー設置基準や補助金制度は無いが、交差点等におけるカーブミラーは事故防止に極めて有効な施設である。周辺の道路状況や交通状況を把握し、設置基準を検討する。



井上 博道 議員

Q 安心・安全な町づくりについて

A 今後も一層努力する

街路灯の増設が必要な羽床下地区の通学通勤経路



大野 直樹 議員

Q ご当地ナンバーについて

A PR効果などを勘案し、

検討して参りたい

Q 通学・部活動移動中の安全管理

A 今後とも、引き続き指導していく

問 原付自転車のご当地ナンバープレートを検討して

は。町民の皆様にも広告塔として、観光振興や地域振興にご参加いただきたい。

また、町へのさらなる愛着や魅力を感じ、安全運転

の意識向上、納税意識の向上を図れるのでは。

町長 財政状況及び綾川町のPR効果などを勘案し検討して参りたい。

ご当地ナンバープレートと既存ナンバープレートの

選択制にするか

など、課題を明らかにする必要がある。

ご当地ナンバープレートと既存ナンバープレートの



ご当地ナンバープレート (宇多津町・見本)



ご当地ナンバープレート (小豆島町・見本)

問 現在、綾南中学においては、改築工事の為、部活動が行われる場所が学校内より離れた場所で行っていると聞いている。

通学、部活動の行

き帰りの交通ルールの徹底や、熱中症等における対応はどのように。

教育長 安全な通学・部活動ルートの確認、通学ルール・マナーの徹底、及び熱中症対策について、担任部の顧問からの指導はもとより、朝礼、全体集会等で指導している。

引き続き、注意喚起を促し指導する。

の文献をデジタル化し、保存、公開しないのか。

また、特に貴重な資料については財源確保の見地から有料にできないか。

教育長 独自資料である「滝宮はやし」のデジタル化が行われており、電子図書化も可能である。また、国立国会図書館のデジタル化資料が利用可能で、宮武外骨関連等が当町の図書館専用端末で閲覧・複写が可能である。

料金徴収は、今後の検討課題として。



情報機器を活用した教育に注目



川崎 泰史 議員

Q 独自性を発揮する教育は

A 次世代の地域人材の育成

問 「土曜授業」など、独自性のある教育手法及び内容は、よりよい教育を求め、他地域との差別化の手段となる。具体的内容では、これからの「国際化」に向け、

国語を中心とした日本教育の充実強化を行い、日本人

とは何か、それに答えられる教育の実施を求める。

情報教育の充実では、情報倫理の徹底が必要になる。携帯電話等の普及により緊急の課題では。

教育長 「土曜授業」は中・長期的視点に立ち精査し

ていく。「国際化」に向けて、世界の中の日本のよさを学ぶ機会を教科学習と地域学習を工夫することで充実を図

っていく。情報機器の活用については、相手意識を持ち、

Q 古文書等のデジタルアーカイブ

A 一部資料のデジタル化を開始している

問 町が所有する古文書等

ほかにもこんな質問がありました

保育環境に格差はつくらないで

問 来年4月からは、子ども子育て支援新制度が本格実施となる。

新制度になれば、介護保険制度のように認定を受け、教育・保育など3分野の認定に区分され、保育時間も短時間と標準時間等に分けられる。また、様々な施設

形態ごとに職員の配置基準、保育料など保育基準や環境も異なってくる。

このような制度は、子どもの保育に格差が生じ、環境が悪くなるのが心配されている。町はどのように。

答 綾川町子ども・子育て会議で充分協議し、できるだけ早く保護者に周知する。保育内容は、子どもに格差が生じないように対応したい。

高齢者の方が安心して暮らせる社会を

問 医療総合法案が通れば、高齢者の多くを介護サービスの対象から外し、入院患者の追い出しを進めることになり、その結果、介護難民が増えることになる。

現在、要支援1・2と認定され、介護サービスを受けている人の8割以上は、ヘルパーによる訪問介護、デイサービスの通所介護を利用してはいるが、廃止され、市町が実施している「地域支援事業」に移行する。町は要支援者への介護ができるのか。

答 次期介護保健事業計画において、地域支援事業に移行することとなっている。町は、事務事業量の増加により、運営が危惧されているが、訪問介護・通所介護のサービスについては、地域支援事業で対応し、併せて、高齢者等見守り事業の取り組みも始めている。

広産事業と自主財源確保

問 町においても自主財源確保として、地域経済の活性化の観点からは非、今後町の封筒や広報誌等の印刷物なども活用しては。

答 今後、どのような町の資産が広告媒体として活用できるか、また、どのような手法を用いて収入を得、地域経済の活性化につなげていくかを十分に検討し、対象とする資産の拡大を図って参りたい。

今後の町内企業の育成

問 今後も中小企業をとりまく環境は、消費税増税などにより、非常に厳しい状況が続くことが考えられるが、既存の地元企業をどのように支援し継続発展させていくのか。

答 運営補助を行っている商工会に経営指導員による積極的な巡回訪問の実施、各事業所の個別課題の解決などをお願いしている。

町内の中小企業は、本町にとって、地域経済の担い手であり、企業には雇用の



綾川町商工会

場や定住に係る力があり、地域の企業が繁栄してこそ町の発展がある。国の動向を注視し、県の指導を仰ぎ、商工会からのご提案を頂き、密接な連携を図りながら、共に協議・検討を行って参りたい。

広報・企画の独立は

問 広報企画業務の専任化や外部委託、また課を超えての連携を念頭にした対応は。

答 「第2次綾川町行政改革大綱」等で行政経営の視点から、定員管理や組織機構の適正化に努めているところである。計画の中で、事務事業全般で民間委託を含め、効果的且つ効率的な組織の見直しの検討を掲げている。今後の検討課題としたい。

昭和保育所



悠紀斎田お田植え祭り

31人が参加



6月1日悠紀斎田お田植え祭りが、愛知県岡崎市六ツ美の現地で開催に行われた。悠紀斎田お田植え祭りには、主基斎田保存会から毎年交流を深めるために参加をしている。今年も綾川町から藤井町長ら31人が出席して、古式ゆかしい大正時代のお田植え祭りの風景を観賞し、両斎田の友好の輪を深めた。



早乙女姿で手植え

主基斎田お田植え祭り

大正4年に主基斎田でお田植え式が行われてから、今年が99回目。来年が100周年にあたる。今年のお田植え式は100周年に向けて、大正時代にお田植えを行ったところの一部を借りて行った。6月22日に行われた主基斎田お田植え祭りは、山田上の現地で行われた内田岡崎市長、柴田悠紀斎田保存会長ら会員多数を迎えて、綾上小学の児童が苗を渡し、県立農業高校の女生徒が早乙女姿でお田植えを行った。



綾上小学の児童たち



あなたも、議会を傍聴してみませんか。

手続きは住所・氏名・年齢を記入するだけです。
次の定例会は、9月の予定です。

編集後記

5月の臨時議会により、議会も新体制が決まり、議会活動がスタートしました。

これからは、少子高齢化が進む中、議題が山積し議会の責務も問われてきます。

今後、町議会も町民の付託に応えられるよう、一生懸命努力していく決意です。

多くの議会傍聴をお願いいたします。議会広報編集特別委員会も、新メンバーで議会の活動状況を「より正確に、より分かりやすい」をモットーに広報づくりを目指します。今後ともよろしくお願いたします。

“変わらぬご愛読を”

議会広報編集特別委員会

- | | | | | | |
|----|----|----|----|-----|----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員長 | 委員 |
| 福家 | 井上 | 岡田 | 三好 | 大野 | 安藤 |
| 功 | 博道 | 芳正 | 重徳 | 直樹 | 利光 |